

## 5. モデル履修案

標準(3年制)  
コース

### ■法廷中心の法律家を目指すタイプ

		1年次	2年次	3年次
必修	法律基本科目	憲法基礎 行政法基礎 民法基礎Ⅰ 民法基礎Ⅱ 民法基礎Ⅲ 商法基礎 民事訴訟法基礎 刑法基礎 刑事訴訟法基礎	憲法 行政法 民法Ⅰ 民法Ⅱ 商法 (商法Ⅰ) (商法Ⅱ) 民事訴訟法Ⅰ 民事訴訟法Ⅱ 刑法 刑事訴訟法 (刑事訴訟法Ⅰ) (刑事訴訟法Ⅱ)	公法(総合) 民法(総合) 刑法(総合)
	法律実務基礎科目		法曹倫理	訴訟実務基礎(民事) 訴訟実務基礎(刑事)
選択必修	法律実務基礎科目		家庭の法務演習	模擬裁判(民事)または 模擬裁判(刑事) リーガルクリニックまたは エクスターンシップ
	基礎法学・隣接科目	比較法		法哲学
	展開・先端科目		環境法基礎	知的財産権法Ⅰ 知的財産権法Ⅱ 民事執行・保全法 倒産処理法
選択		法学入門	刑事実務 医療と法 要件事実と法曹実務	

### ■国際法務中心の法律家を目指すタイプ

		1年次	2年次	3年次
必修	法律基本科目	憲法基礎 行政法基礎 民法基礎Ⅰ 民法基礎Ⅱ 民法基礎Ⅲ 商法基礎 民事訴訟法基礎 刑法基礎 刑事訴訟法基礎	憲法 行政法 民法Ⅰ 民法Ⅱ 商法 (商法Ⅰ) (商法Ⅱ) 民事訴訟法Ⅰ 民事訴訟法Ⅱ 刑法 刑事訴訟法 (刑事訴訟法Ⅰ) (刑事訴訟法Ⅱ)	公法(総合) 民法(総合) 刑法(総合)
	法律実務基礎科目		法曹倫理	訴訟実務基礎(民事) 訴訟実務基礎(刑事)
選択必修	法律実務基礎科目		企業法務演習 または金融法 実務演習	ネゴシエーション・ロイヤリング またはリーガルライティング, エクスターンシップまたは 国際仲裁・ADR
	基礎法学・隣接科目	法社会学		英米法
	展開・先端科目			経済法Ⅰ 経済法Ⅱ 国際法基礎または国際取引 法の現代的課題 国際取引法 国際私法 国際家族法 国際民事紛争処理
選択		法学入門	スポーツ・エンタテインメント法 環境訴訟 要件事実と法曹実務	

■環境問題中心の法律家を目指すタイプ

		1 年次	2 年次	3 年次
必修	法律基本科目	憲法基礎 行政法基礎 民法基礎Ⅰ 民法基礎Ⅱ 民法基礎Ⅲ 商法基礎 民事訴訟法基礎 刑法基礎 刑事訴訟法基礎	憲法 行政法 民法Ⅰ 民法Ⅱ 商法 (商法Ⅰ) (商法Ⅱ) 民事訴訟法Ⅰ 民事訴訟法Ⅱ 刑法 刑事訴訟法 (刑事訴訟法Ⅰ) (刑事訴訟法Ⅱ)	公法(総合) 民事法(総合) 刑事法(総合)
	法律実務基礎科目		法曹倫理	訴訟実務基礎(民事) 訴訟実務基礎(刑事)
選択必修	法律実務基礎科目		環境法実務演習	模擬裁判(民事)または 模擬裁判(刑事) 法文書作成
	基礎法学・隣接科目	法と経済学		法社会学
	展開・先端科目		環境法基礎	租税法Ⅰ 租税法Ⅱ 環境法政策 環境訴訟 自然保護法
選択		法学入門	企業環境法または比較環境法 国際環境法Ⅱまたは環境刑 法要件事実と法曹実務	

■行政法実務の法律家を目指すタイプ

		1 年次	2 年次	3 年次
必修	法律基本科目	憲法基礎 行政法基礎 民法基礎Ⅰ 民法基礎Ⅱ 民法基礎Ⅲ 商法基礎 民事訴訟法基礎 刑法基礎 刑事訴訟法基礎	憲法 行政法 民法Ⅰ 民法Ⅱ 商法 (商法Ⅰ) (商法Ⅱ) 民事訴訟法Ⅰ 民事訴訟法Ⅱ 刑法 刑事訴訟法 (刑事訴訟法Ⅰ) (刑事訴訟法Ⅱ)	公法(総合) 民事法(総合) 刑事法(総合)
	法律実務基礎科目		法曹倫理	訴訟実務基礎(民事) 訴訟実務基礎(刑事)
選択必修	法律実務基礎科目		公共法務演習	リーガルクリニック 刑事実務
	基礎法学・隣接科目		法社会学	法と経済学
	展開・先端科目			労働法Ⅰ 労働法Ⅱ 倒産処理法 国際人権法または国際経済法 国際環境法Ⅱ
選択		法学入門	国際家族法 環境法政策 要件事実と法曹実務	

短縮(2年制)  
コース

■法廷中心の法律家を目指すタイプ

		2年次	3年次
必修	法律基本科目	憲法 行政法 民法Ⅰ 民法Ⅱ 商法 (商法Ⅰ) (商法Ⅱ) 民事訴訟法Ⅰ 民事訴訟法Ⅱ 刑法 刑事訴訟法 (刑事訴訟法Ⅰ) (刑事訴訟法Ⅱ)	公法(総合) 民法(総合) 刑事法(総合)
	法律実務基礎科目	法曹倫理	訴訟実務基礎(民事) 訴訟実務基礎(刑事)
選択必修	法律実務基礎科目	家庭の法務演習	模擬裁判(民事)または模擬裁判(刑事) リーガルクリニックまたはエクスターンシップ
	基礎法学・隣接科目	法哲学	英米法
	展開・先端科目	環境法基礎	知的財産権法Ⅰ 知的財産権法Ⅱ 民事執行・保全法 倒産処理法
選択		医療と法 国際家族法	刑事実務 要件事実と法曹実務

■国際法務中心の法律家を目指すタイプ

		2年次	3年次
必修	法律基本科目	憲法 行政法 民法Ⅰ 民法Ⅱ 商法 (商法Ⅰ) (商法Ⅱ) 民事訴訟法Ⅰ 民事訴訟法Ⅱ 刑法 刑事訴訟法 (刑事訴訟法Ⅰ) (刑事訴訟法Ⅱ)	公法(総合) 民法(総合) 刑事法(総合)
	法律実務基礎科目	法曹倫理	訴訟実務基礎(民事) 訴訟実務基礎(刑事)
選択必修	法律実務基礎科目	企業法務演習または金融法実務演習	ネゴシエイション・ロイヤリングまたはリーガルライティング エクスターンシップまたは国際仲裁・ADR
	基礎法学・隣接科目	比較法	英米法
	展開・先端科目	国際家族法	経済法Ⅰ 経済法Ⅱ 国際法基礎または国際取引法の現代的課題 国際取引法 国際私法 国際民事紛争処理
選択			スポーツ・エンタテインメント法 環境訴訟 国際環境法Ⅱ 要件事実と法曹実務

■環境問題中心の法律家を目指すタイプ

		2年次	3年次
必修	法律基本科目	憲法 行政法 民法Ⅰ 民法Ⅱ 商法 (商法Ⅰ) (商法Ⅱ) 民事訴訟法Ⅰ 民事訴訟法Ⅱ 刑法 刑事訴訟法 (刑事訴訟法Ⅰ) (刑事訴訟法Ⅱ)	公法(総合) 民法(総合) 刑事法(総合)
	法律実務基礎科目	法曹倫理	訴訟実務基礎(民事) 訴訟実務基礎(刑事)
選択必修	法律実務基礎科目	環境法実務演習	模擬裁判(民事)または模擬裁判(刑事) 法文書作成
	基礎法学・隣接科目	法と経済学	法社会学
	展開・先端科目	環境法基礎	租税法Ⅰ 租税法Ⅱ 環境法政策 環境訴訟 自然保護法
選択		国際民事紛争処理	企業環境法または比較環境法 国際環境法Ⅱまたは環境刑法 要件事実と法曹実務

■行政法実務の法律家を目指すタイプ

		2年次	3年次
必修	法律基本科目	憲法 行政法 民法Ⅰ 民法Ⅱ 商法 (商法Ⅰ) (商法Ⅱ) 民事訴訟法Ⅰ 民事訴訟法Ⅱ 刑法 刑事訴訟法 (刑事訴訟法Ⅰ) (刑事訴訟法Ⅱ)	公法(総合) 民法(総合) 刑事法(総合)
	法律実務基礎科目	法曹倫理	訴訟実務基礎(民事) 訴訟実務基礎(刑事)
選択必修	法律実務基礎科目	公共法務演習	リーガルクリニック 刑事実務
	基礎法学・隣接科目	法と経済学	法社会学
	展開・先端科目		労働法Ⅰ 労働法Ⅱ 倒産処理法 国際経済法 国際環境法Ⅱ
選択		国際家族法	国際人権法 環境法政策 要件事実と法曹実務

## Ⅲ. 法科大学院修了者の司法試験研修生制度について

法科大学院修了者のうち、希望者に対し、新司法試験受験までの独習環境を整備するため、研修生として勉学する制度を設けています。

### 研修期間

研修期間：2010年度春受付は、4月1日—5月31日（2か月間）または4月1日—9月30日（6か月間）、秋受付は、10月1日—2010年3月31日（6か月間）

### 研修内容

- ①研修生証（IDカード）の交付
  - ②研修生用自習室（市谷キャンパス）の利用  
個人用ロッカーの貸与  
中央図書館および他の図書資料室の利用（貸出は、別途館友会員の申請が必要）
- 注. 講義の聴講は不可  
通学定期券の購入不可

### 研修費用

登録料：免除  
研修費：10,000円（2か月）、30,000円（6か月）  
研修期間前の所定の期日までに、一括納入

### 申込要領

- ① 研修生希望者は、法科大学院事務室備付けの所定の申込用紙に必要事項を記入し、指定された期日までの間に、法科大学院事務室に提出する。
- ② 受入れの可否は法科大学院長が決する。
- ③ 申込みを許可された者は、研修費を財務局窓口に支払い、法科大学院事務室が研修生証を発行する。